

第 16 回 ODA 評価ワークショップ プログラム
 -SDGs 時代における評価:評価能力開発とアカウンタビリティに向けた知見の共有-

プログラム

第1日目(2019 年 1 月 29 日)	
9:30-10:00	開会セッション 【開会挨拶】 バンチョン・アモーンチーウィン タイ外務省国際協力機構(TICA)副局長・局長代理 桑原進 外務省国際協力局審議官 【共同議長によるワークショップ議題説明】 (共同議長) タイ側:シリポーン・ワッチャワンク タマサート大学准教授 湊直信 日本評価学会理事(元アジア太平洋評価学会副会長)
10:00-10:10	写真撮影
10:10-10:20	コーヒーブレイク
10:20-12:00	第1セッション SDGs と国家開発政策における評価 【発表-1】「国家開発評価と 2030 アジェンダ」 インドラン・ナイドー 国連開発計画(UNDP)独立評価局(IEO)長 【発表-2】「アジア諸国における SDGs モニタリング評価の進捗と残された課題」 佐々木亮 国際開発センター(IDCJ)評価部主任研究員 【発表-3】「タイにおける SDGs: 成果と課題」 ワンチャット・スワンキティ タイ国家経済社会開発委員会(NESDC)公的政策 戦略事務所課長 コメンテーター: 村岡敬一 外務省 ODA 評価室長/OECD-DAC 開発評価ネットワーク(EVALNET)副議長 ナラヤン・ダカール ネパール財務省国際経済協力調整局課長 【議論】
12:00-13:30	昼食
13:30-14:30	第2セッション 参加各国における評価の課題 コメンテーター: 橋本璃夏子 外務省 ODA 評価室事務官 【各国の報告】 タシ・ドルジ ブータン国民総幸福委員会上級研究員 エルソン・マルティニョ・ダ・コスタ 東ティモール財務省援助データ管理官 【議論】 参加者に事前配布したアンケート結果に基づき、議論を実施
14:30-14:45	コーヒーブレイク

14:45-16:45	第3セッション プロジェクト評価の評価手法ーインフラセクターを事例としてー 【発表-4】 「JICA 事後評価と教訓の活用」 江口雅之 独立行政法人国際協力機構評価部審議役兼次長 「セクター課題の深堀分析:新港開発における有用な教訓の導出」 川岸千夏 独立行政法人国際協力機構評価部事業評価第一課専門嘱託 【発表-5】 「NEDA のインフラ評価の紹介」 サランユ・ウィリヤウェージャクン 上級大佐/博士(理学)/ タイ周辺諸国経済開発協力機構(NEDA)副長官 【発表-6】 「説明責任と能力開発の為の独立評価:ADB における運輸プロジェクトの評価を基軸として」 スン・シン アジア開発銀行(ADB)独立評価局インフラプロジェクト評価官 コメンテーター: タンダー・ウィン ミャンマー計画・財務省国庫局主査 チャリティ・ラモス-ガラクガク フィリピン国家経済開発庁公共投資部門課長補佐 【議論】
18:30-20:00	タイ外務省国際協力機構主催夕食会
第2日目(2019 年 1 月 30 日)	
09:30-11:00	第4セッション 評価の質やシステムを向上するツールとしての DAC 評価規範と評価項目 ー 議題説明:村岡敬一外務省 ODA 評価室長 【発表-7】 ハンス・ラングレン OECD-DAC 事務局評価課長 ゲスト・コメンテーター: ロメオ・サントス アジア大洋州評価協会(APEA)会長 【議論】
11:00-11:30	コーヒーブレイク
11:30-12:00	閉会セッション 共同議長サマリー
12:00-13:30	昼食